

世界大学クロスカントリー選手権大会（ウガンダ）参加に
際してのワクチン予防接種等について

日本学生陸上競技連合医事委員長 蒲原一之

まず一般的な注意事項として、今回の開催地であるウガンダでは、蚊をはじめとする動物によって感染する病気や、水をはじめとする飲食物によって感染する病気が多いため、注意が必要です。

マラリア、住血吸虫症、コレラ、A型肝炎、B型肝炎、E型肝炎、腸チフス、赤痢、サルモネラ感染症、エボラ出血熱、マールブルグ熱、黄熱、狂犬病、破傷風、アフリカトリパノソーマ症、AIDS、細菌性髄膜炎、スナノミ症、蠅蛆（ようそ）症など、多くの種類の感染症が存在しますが、このうちワクチンの接種で予防できるのはごく一部ですので、「蚊に刺されないように長袖シャツを着用したり防虫剤を使用したりする」「飲用水はミネラルウォーターのみとし、チーズや魚、肉類などを含めてよく加熱されていないものは口にしない」「アイスクリームは食べない」等の注意を各自が守ることが重要になります。特に防虫剤は必須アイテムで、選手団全員に使用してほしいのですが、日本で市販されている防虫剤では有効成分の濃度が薄く、十分な効果が期待できないため、日本学生陸上競技連合として濃度の濃いものを購入して、選手団の荷物として持つて行くつもりです。

予防接種には起こり得る副作用があり、必要性和副作用のリスクを天秤にかけて接種するか否かを判断することになりますが、今回のウガンダという地域の特殊性と、滞在期間が比較的短期であること、競技会場がゴルフ場であり、野生動物に噛まれるような危険性はまずないと考えられることなどを考慮し、渡航医学を専門とする医師とも相談した結果、渡航前に推奨される予防接種として

- ①黄熱
- ②A型肝炎
- ③腸チフス

の3種類を推奨するという結論に至りました。

代表に選ばれた際には、ぜひこれらのワクチン予防接種を受けていただくよう、日本学生陸上競技連合として強く推奨いたします。

ただ、ここで問題となるのはワクチン予防接種をいつ、どこで受けるかということです。これらのワクチンは、接種を受けられる施設が限られており、特に黄熱ワクチンは接種可能な施設が少なく、たとえば近畿地方には大阪と兵庫にしかありません。また、接種できる日も限られており、週1回（毎週火曜日の13時など）の所や、施設によっては月に1回しか実施していない所もあります。また、黄熱ワクチンは生ワクチンなので、黄熱ワクチンの予防接種を受けると、次に別のワクチン予防接種を受けるには約4

週間の間隔をあけなくてはならないなどの問題があります。また、ワクチン接種を受けてから効果発現までには10日～2週間くらいかかるため、3月上旬にはワクチン接種を完了しておかないとあまり意味がありません。ちなみに、これらのワクチン接種は各々を別の日に受ける場合には、ある程度間隔をあけないと接種できないことになっていますが、複数のワクチンを同じ日に接種することは問題ないとされています。

以上のような問題点を考慮して、日本学生陸上競技連合ではワクチン予防接種の計画を立案し、施設と交渉して

2月27日(木)に国立国際医療研究センタートラベルクリニック（東京都新宿区）

において3種類のワクチン接種を一度に受けられるよう手配しました。ちなみに、これら3種類のワクチン予防接種を1か所で受けられる施設は、日本国内でここ1か所しかありません。

接種等にかかる費用は、診察代も含めて3～4万円ほどになると思いますが、日本学生陸上競技連合が負担いたしますので、ぜひこの機会に予防接種を受けていただけますようお願いいたします。なお、この日程で予防接種を受けられる選手のうち、希望者については、日本学生陸上競技連合が前日1泊を手配いたします（宿泊先等の詳細は、後日連絡します）。

2月27日(木)に来ることができない方については、別の日に別の場所でワクチン予防接種を受けることが可能か否か、最寄りの施設を調べますので、以下の連絡先までご相談ください。

【連絡先】

公益社団法人日本学生陸上競技連合事務局

担当：大西、板東

TEL 03-5304-5542 FAX 03-5304-5569

Eメール juauj@joy.ocn.ne.jp

なお、これら3種類のワクチン以外にも「B型肝炎、破傷風、狂犬病」などのワクチン接種およびマラリアの予防内服（飲み薬）も一般的には考慮されますが、B型肝炎は体液を介してしか感染せず、破傷風は日本では幼少時にすでに予防接種をやっているはずで、20歳代前半までは免疫力があると考えられること、狂犬病はその感染のもととなる野生動物に噛まれる可能性はまずないと考えられること、マラリアの飲み薬は吐き気等の副作用の頻度が高いことから、除外してあります。もしどうしても心配でこれらの予防接種等も希望される方は、申し訳ございませんが各自でご手配ください。（接種スケジュールに余裕がないため現実的には困難ですが。）その際の費用は自費となります。